

## 笛吹市地域振興促進助成金申請 セルフチェックシート

セルフチェック	書類名	摘要
	全書類共通	<ul style="list-style-type: none"> <li>・A4サイズ、縦向き、横書き、片面印刷で統一してありますか？</li> <li>・左端20mm、上・下・右端12.7mm以上余白をとってありますか？</li> <li>・左側を穴あけし紐でつづってありますか？</li> <li>・写しを取ってありますか？（書類はお返しすることができません）</li> </ul>
	団体について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・代表者は成人市民ですか？</li> <li>・5名以上いますか？</li> <li>・60%以上が笛吹市民ですか？</li> <li>・活動の場が市内ですか？</li> </ul>
	申請書	
	事業計画書	
	長期事業計画書	
	収支予算書	
	対象経費支出明細書	
	対象外経費支出明細書	
	見積書(税込)の写し	<ul style="list-style-type: none"> <li>・可能な限り市内業者を利用してください。</li> <li>・税込額が10万円を超える場合は見積書を2社以上から取ってください。その際は同一条件で見積書を取ってください。複数社から徴することができない特別な理由がある場合には、理由書(任意様式)を添付してください。</li> <li>・書類の上部中央に見積書番号を記入してください。</li> <li>・見積書は「見積書」の文言、宛名は団体宛、見積日(申請から3ヶ月以内)、見積者の印があることを確認してください。</li> <li>・白黒コピー可ですが、FAXは不可です(不鮮明になるため)。</li> </ul>
	見積比較表	税込金額が10万円を超え、複数社から見積書をとった場合、添付が必要です。添付できない特別な理由がある場合は理由書(任意様式)が必要です。
	団体調書	
	団体構成員名簿	
	団体連絡先	
	団体の定款・会則等	
	代表者住民票の写し	申請日から3ヶ月以内のもので、本籍・続柄・マイナンバー等の記載がないもの。
	チラシ等デザイン案	<ul style="list-style-type: none"> <li>・チラシを作成する予定がある場合は添付してください。</li> <li>・表面に「●●年度 笛吹市地域振興促進助成金を活用しています」と明記してください。</li> </ul>

# 地域振興促進助成金申請書

年 月 日

笛吹市長 様

所在地

---

団体名

---

代表者

印

---

このことについて、笛吹市地域振興促進助成金交付要綱第5条の規定により、次のとおり添付書類を添えて申請します。なお添付書類中の団体構成員名簿、代表者及び担当者連絡先を除き公開を承諾します。

1 事業名

---

2 添付書類

- (1) 事業計画書
- (2) 長期事業計画書
- (3) 支出予算書
- (4) 支出明細書
- (5) 団体調書
- (6) 団体連絡先
- (7) 団体構成員名簿
- (8) 団体の定款・会則等
- (9) その他添付書類

## 事業計画書

事業名	
現状及び課題	
事業目標	
事業内容及びスケジュール	
事業の特徴、独自性、先駆性等	
助成終了後に当該助成金に頼らず事業を継続していく方法	
交付要綱の対象事業 ※該当する番号に○をつける。 複数可。	1 地域づくりに関する研修、シンポジウム等の開催 2 地域づくりに関する調査研究及び計画の策定 3 地域の福祉、介護、健康づくりに資する事業 4 地域のひとづくりに資する事業 5 地域内外の交流に関する事業 6 地域の産業活性化対策 7 地域の行事・イベントの開催 8 地域資源の発掘・保全・活用 9 伝統文化の伝承等に関する事業 10 その他、地域振興に資する事業
協働する担当課	課 <span style="float: right;">担当</span>
実施予定期間	年 月 日 ~ 年 月 日
実績報告書提出期限	年 月 日 ( 曜日 )
実施場所	※実施場所が限定される場合は、位置図も添付してください。
情報発信の方法 ※該当するものに○をつける。	チラシ ・ インターネット ・ その他 ( )
助成年数 ※該当するものに○をつける。	1年目(新規) ・ 2年目 ・ 3年目
助成対象経費(A)	円
助成対象外経費(B)	円
総事業費=(A)+(B)	円
助成対象経費(A)×助成率70%以下 =(D) ※小数点以下切捨	円
申請額	(D)の千円未満を切り捨て、100万円以内で記入してください。  ,000円

■今年度にこの事業に対して公共の補助金等を受けるまたは受ける予定ですか？
  受けます
  受けません  
 (受ける場合は地域振興促進助成金の交付対象となりません)

## 長期事業計画書

事業年数	事業内容 (2年目以降は前年との変更点)	予算総額	資金獲得方法	実施体制変更点 (団体をどのように大きくしていくか、どのようなところと協力していくか等)	数値目標 (例)参加者数
1年目		万円			
2年目		万円			
3年目		万円			
4年目以降		万円			

## 収支予算書

### 《収入》

項 目	金額(単位:円)	内容
地域振興促進助成金		助成対象経費の7割以下で、千円未満切捨。
自己資金		
その他(                    )		
<b>合 計</b>		

### 《支出》

科 目	金額(単位:円)	内容
助成対象経費		
助成対象経費計(A)		
助成対象外経費		
助成対象外経費計(B)		
総事業費 = (A)+(B)		

※ 収入と支出の合計額が一致します。





## 見積比較表

科目	内容	見積書			見積書番号
		採用業者	業者名		
		採用業者	業者名		-
			見積額(税込)		-
		比較業者	業者名		-
			見積額(税込)		-
		採用業者	業者名		-
			見積額(税込)		-
		比較業者	業者名		-
			見積額(税込)		-
		採用業者	業者名		-
			見積額(税込)		-
		比較業者	業者名		-
			見積額(税込)		-
		採用業者	業者名		-
			見積額(税込)		-
		比較業者	業者名		-
			見積額(税込)		-
		採用業者	業者名		-
			見積額(税込)		-
		比較業者	業者名		-
			見積額(税込)		-

## 団体調書

団体名	
設立時期	年 月設立（実質活動年数 年 ヶ月）
設立目的	
構成員数	※構成員の60%以上が市民でない団体は対象となりません。 人（うち笛吹市民 人）
活動場所	※活動の場が市内にない場合は対象となりません。
活動内容	
これまでの活動実績	※活動実績のない団体は「活動実績なし」と記入してください。 ※総会資料等がある場合は、記入を省略することができます。資料を添付し「別紙●●資料を参照」と記入してください。

### 団体連絡先(非公開情報)

代表者	住所	〒
	氏名	
	固定電話	
	携帯電話	
	FAX	
	E-Mail	
連絡担当者	住所	〒
	氏名	
	固定電話	
	携帯電話	
	FAX	
	E-Mail	

# 団体構成員名簿

(申請日時点)

番号	氏名	団体内役職	備考(地域等での役職)	住所(番地は不要です)	年齢
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
21					
22					
23					
24					
25					
26					
27					
28					
29					
30					

# 地域振興促進助成金申請書

笛吹市長 様

●●●年●●●月●●●日

所在地 山梨県笛吹市●●●●●●●●●●

団体名 NPO法人●●●●●●●●

代表者 笛吹 太郎 笛吹

このことについて、笛吹市地域振興促進助成金交付要綱第5条の規定により、次のとおり添付書類を添えて申請します。なお添付書類中の団体構成員名簿、代表者及び担当者連絡先を除き公開を承諾します。

1 事業名 婚活イベント「ラーほ一踏み体験コン！」

## 2 添付書類

- (1) 事業計画書
- (2) 長期事業計画書
- (3) 支出予算書
- (4) 支出明細書
- (5) 団体調書
- (6) 団体連絡先
- (7) 団体構成員名簿
- (8) 団体の定款・会則等
- (9) その他添付書類

## 事業計画書

事業名	<b>婚活イベント「ラーほー踏み体験コン！」</b>
現状及び課題	笛吹市では少子高齢化が進み、人口が減少し地域の活力が衰退していくことが懸念されている。人口を維持し、にぎわいあふれる街にするためにも、成婚率を上げることが課題となっている。
事業目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・成婚率を上げるために、異性との出会いの場を提供し、より多くのカップル成立を目指す。</li> <li>・県内外にイベントを周知し、笛吹市への移住につなげる。</li> <li>・ラーほーの普及および笛吹市のブランド力向上を目指す。</li> </ul>
事業内容及びスケジュール	<b>婚活イベント</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・●月●日 ●～●時 場所：●●●●</li> <li>・対象者：20～45歳の独身男女各10名 (応募者多数の場合は市民優先にて抽選。最少催行人数各5名。)</li> <li>・音楽に合わせてラーほーを踏み、踏んだ麺を調理し、実食。</li> </ul>
事業の特徴、独自性、先駆性等	笛吹市の新郷土食「ラーほー」を取り入れ、地域のオリジナリティを出す。またイベント告知を通して、笛吹市のシティープロモーションにもつなげる。
助成終了後に当該助成金に頼らず事業を継続していく方法	認知度を上げ、市内飲食店と協力しながら実施回数を増やし、参加費を徴収する。
交付要綱の対象事業 ※該当する番号に○をつける。 複数も可。	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 地域づくりに関する研修、シンポジウム等の開催</li> <li>2 地域づくりに関する調査研究及び計画の策定</li> <li>3 地域の福祉、介護、健康づくりに資する事業</li> <li>4 地域のひとづくりに資する事業</li> <li>⑤ 地域内外の交流に関する事業</li> <li>⑥ 地域の産業活性化対策</li> <li>⑦ 地域の行事・イベントの開催</li> <li>8 地域資源の発掘・保全・活用</li> <li>9 伝統文化の伝承等に関する事業</li> <li>⑩ その他、地域振興に資する事業</li> </ol>
協働する担当課	<b>市民活動支援課</b> <b>市民活動支援担当</b>
実施予定期間	●●年    ●●月    ~    ●●年    ●●月    ●●日
実績報告書提出期限	●●年            ●●月            ●●日 (●曜日)
実施場所	<b>笛吹市スコレーセンター</b> ※実施場所が限定される場合は、位置図も添付してください。
情報発信の方法 ※該当するものに○をつける。	④ <b>チラシ</b> ・    ⑤ <b>インターネット</b> ・    その他 ( <b>市広報</b> )
助成年数 ※該当するものに○をつける。	① <b>1年目(新規)</b> ・    2年目    ・    3年目
助成対象経費(A)	<b>240,000</b> 円
助成対象外経費(B)	<b>20,000</b> 円
総事業費=(A)+(B)	<b>260,000</b> 円
助成対象経費(A)×助成率70%以下 =(D)	<b>168,000</b> 円
申請額	<b>168,000円</b>

■今年度にこの事業に対して公共の補助金等を受けるまたは受ける予定ですか？    □受けます    ■受けません  
(受ける場合は地域振興促進助成金の交付対象となりません)

## 長期事業計画書

事業年数	事業内容 (2年目以降は前年との変更点)	予算総額	資金獲得方法	実施体制変更点 (団体をどのように大きくしていくか、どのようなところと協力していくか等)	数値目標 (例)参加者数
1年目	スコレーセンターにて ラーほー作り体験婚活イベント	26万円	・地域振興促進助成金 ・参加費	-	男女各10名 ×年1回
2年目	市内飲食店(2店舗)にて ラーほー作り体験婚活イベント	30万円	・地域振興促進助成金 ・参加費	市内飲食店と協力	男女各10名 ×年2回
3年目	市内飲食店(3店舗)にて ラーほー作り体験婚活イベント	40万円	・地域振興促進助成金 ・参加費	市内飲食店と協力	男女各10名 ×年3回
4年目以降	市内飲食店(4店舗)にて ラーほー作り体験婚活イベント	50万円	・参加費	市内飲食店と協力	男女各10名 ×年4回

## 収支予算書

### 《収入》

項 目	金額(単位:円)	内容
地域振興促進助成金	168,000	助成対象経費の7割以下で、千円未満切捨。
自己資金	32,000	
その他( <b>参加費</b> )	60,000	3,000円×20名(見込み)
<b>合 計</b>	<b>260,000</b>	

### 《支出》

科 目	金額(単位:円)	内容
助成対象経費	報償費	50,000 <b>司会者謝礼</b>
	消耗品費	10,000 <b>ゴミ袋等</b>
	食糧費	20,000 <b>ラーホー材料費、参加者お茶代</b>
	印刷製本費	28,000 <b>A4両面カラーチラシ100枚</b>
	保険料	2,000 <b>イベント共催費</b>
	使用料	30,000 <b>会場使用料</b>
	使用料	100,000 <b>機材(テーブル、発電機)レンタル</b>
助成対象経費計(A)		<b>240,000</b>
助成対象外経費	報償費	20,000 <b>スタッフ2名分給与</b>
助成対象外経費計(B)		<b>20,000</b>
総事業費=(A)+(B)		<b>260,000</b>

※ 収入と支出の合計額が一致します。



## 見積比較表

項目	内容	見積書		見積書番号	
使用料	機材(テーブル、発電機)レンタル	採用業者	業者名	●●会社	10-1
			見積額(税込)	100,000	-
		比較業者	業者名	△△設備	10-2
			見積額(税込)	150,000	-
		採用業者	業者名		-
			見積額(税込)		-
		比較業者	業者名		-
			見積額(税込)		-
		採用業者	業者名		-
			見積額(税込)		-
		比較業者	業者名		-
			見積額(税込)		-
		採用業者	業者名		-
			見積額(税込)		-
		比較業者	業者名		-
			見積額(税込)		-